



## Stanford e-Kawasaki Program 2020 has warmly closed with a wonderful prize.

3月20日(土)川崎市庁舎にて福田市長を迎え、本年度の川崎市とアメリカ合衆国スタンフォード大学 SPICE 主催のオンライン学習プログラム閉校式が催されました。本校普通科10名と川崎市立橘高等学校国際科10名の生徒が、それぞれの最終課題発表(英文800語程度の論文とプレゼンテーション)を経て、全員が素晴らしい成果を収め閉幕しました。

本校から2名の生徒(写真中央、川崎市長の両隣の生徒)が8月にスタンフォード大学にてプレゼンテーションを行う代表生徒として選出され、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みつつ可能であれば他県の同プログラム代表生徒と共に参加します。

このプログラムは昨年度より開催されていますが、昨年度は休校措置の真ただ中であって閉校式を市庁舎で執り行うことすら叶いませんでした。今回2回目の開催にして初めて閉校式が実施でき、安堵しました。参加生徒は普段の学業や部活動と両立しながら、より高いレベルでの英語アウトプットの機会として本プログラムに非常によく取り組み、達成できたと思います。アメリカとオンラインでのディスカッションを重ね、最終的には個人で課題設定をし、そのリサーチ活動と持論展開を全て英語で取り組むことは、実際、容易ではありません。諦めずアカデミックな課題に挑み大きく成長した生徒たちは、大変立派でした。

文責 英語科 外山